

支援の必要な中高生の放課後・長期休暇の厳しい現状！

私たちは支援学校や支援学級に在籍している箕面市在住の子どもの保護者の集まり(グループ)です。支援の必要な中高生の余暇活動や、長期休みの現状を把握し課題を考えるための活動をしています。

このような課題について、情報交換したり、必要な福祉サービスが向上されるよう、市とも連携をとりながら活動しています。

社会に出る前の大切なこの時期に「学校」や「家庭」以外の第3の居場所で、同年齢や異年齢の子どもたちと共に経験を積んだり、集団の中で社会性を身につけてほしいと願うのですが、そのような機会がなかなかありません。

また、少ない機会の中でも、個別のニーズにマッチする活動が少なく、学校のクラブ活動や地域活動への参加状況は個々大きな差があり、余暇の過ごし方の難しさでもあります。

私たち一人ひとりが、支援の必要な子どもたちの余暇・長期休暇の活動の保証が必要だという事を認識して、家族がすべてを抱え込むのではなく、もっと情報を発信していきましょう。

脱「家族カプセル」です！！



ホームページにおいて、会員でない方も情報の提供をよろしくお願いいたします。情報交換してつながっていきましょう。

* 目指したいこと *

- ◎ 放課後教室の待機(3年以上)の解消を！
- ◎ 箕面市での児童デイサービスⅡ型(現在0ヶ所)の実施を！
- ◎ 社会に出る前段階での療育の充実を！
- ◎ 送迎サービス、移動支援の充実を！
- ◎ 支援学校にもクラブ活動を！
- ◎ らいとぴあ21「はばたきプロジェクト」のようなものを増やして欲しい！

学校以外に集える場所を増やしたい。

「学校」「家」以外の子どもたちの居場所を。

子どもたちが自分の気持ちを言える保護者以外の人たちを増やしたい。(そのような場作り)

このような活動が微力ながらも種をまき、次の世代の子どもたちも笑顔になりますように… それぞれ違う種を持つ子どもたちが地域で笑顔で暮らしていけますように。

スマイルシード (支援の必要な中高生の豊かな地域生活を考える会)

代 表 : 國仙谷 直美 (こくせんや なおみ)

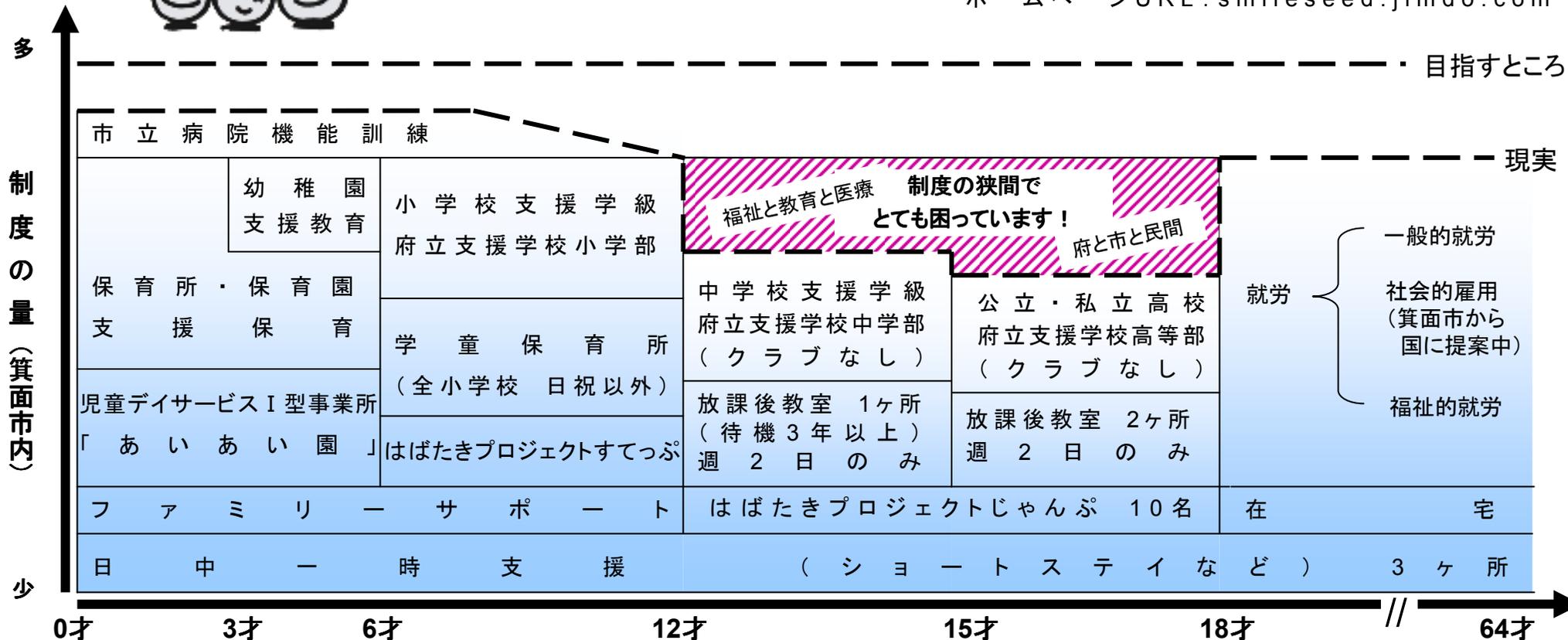
連 絡 先 : 072-727-3855

ホームページ: smileseed.jimdo.com

(↑過去に発行した新聞も閲覧できます！)

ブ ロ グ : smileseed8.blog134.fc2.com

この事業は、みのお市民活動支援金の交付を受けて実施しています。



箕面市中学校障害児PTA連絡協議会
つばさの会 2009
アンケートの声から

● 中高の短い期間だから、これまで見えにくかった。

● 制度の狭間は結局親や家族の努力によってしか解決できないのでしょうか？

厚生労働省HP(2004年8月)より

『施策の狭間となっている中高障害児の日中活動の場の確保の支援について、国として施策の改善を行う必要がある』

箕面市HPより みのお‘N’プラン(2007年3月)で

『障害のある子どもの放課後や長期休暇期間中等における活動の場の確保』

箕面市新子どもプラン(2010年3月)で

『中学生の放課後対策』がそれぞれ課題として挙げられています

ショートステイの予約が取れない事が多く、返事も2週間前なのでとても困る。

長期休暇中、とにかく預けるところがありません。